会 議 録

1 会議名	第３回　南砺市子ども読書活動推進計画策定会議
2 議題	（１）委員長あいさつ （２）南砺市子ども読書活動推進計画（第３次）について （３）第３次計画策定までの経緯及び今後の予定 （４）閉会のあいさつ
3 開催日時	平成 29 年２月 10 日（金）午後３時 30 分から午後４時５分
4 開催場所	南砺市役所井波庁舎　３階　301 会議室
5会議出席者	南砺市子ども読書活動推進計画（第３次）策定会議　出席９人/全 10 人 委　　員：影近義明、広橋里志、城寶マチエ、武田和一、正平浩美、豊川覚、竹谷弘之 、福田祥子、川田真紀 事 務 局：生涯学習スポーツ課長、生涯学習係長、中央図書館主査、福野図書館副主幹、生涯学習係主事
6 欠席者	田中かず代
7 傍聴者	無し
8 議事内容	開会　　生涯学習スポーツ課長 （１）委員長あいさつ 進　行：委員長 （２）南砺市子ども読書活動推進計画（第３次）案について 事務局：前回より変更した点、追加した点を資料に沿って説明 事務局：社会教育委員会、教育委員会で指摘のあった部分を追加した。各ページ朱書きにしているので確認していただきたい。 委員長：前回から訂正し、おおむね良いのではないか。もし何かあれば皆さんの意見を伺いたい。 委　員：全体のバランスを訂正していただきたい。写真の大きさや文字の大きさ、グラフのバランスなど統一感が必要であると思う。 委　員：ボランティア団体の取り組み事例について、各小学校での取り組みに学年などの違いがあるので小学校名を追加したほうが良いのではないか。 委　員：小学校名を追加するより、全体を含んだ数字を用いて、ボランティア団体の取り組み事例としたほうが良いのではないか。 事務局：そのようにする。 事務局：西暦と年号が混ざって記載されているので、統一する。

	委員長：もう一度、事務局には全体のバランスを考えて、見直していただきたい。 委　員：司書教諭の規定の説明文の書き方を再度確認していただきたい。 事務局：確認して訂正する。 委　員：児童・生徒一人当たりの貸出冊数の目標値のグラフは、南砺市教育進行計画に実際記載されている数値ではあるが、現場からすると非常に厳しい数字である。低学年はクリアするが高学年になるにつれ難しくなるのが現状である。 委　員：テレビなどは簡単に１時間以上観るが、読書になるとできないのが今の生徒の現状である。まず親御さんの意識を変えるのが必要ではないか。 委　員：私の地域の小・中学校では、アウトメディア週間を行っており効果があがっている。アウトメディアとは、テレビもゲームもスマホもしないという事であり現場でもさまざまな工夫をしている。 委　員：私の地域では、日を設定してテレビやゲームをしない取り組みを行っている。小・中学校で行ってはいるが、特に中学校では取り組みが消極的なのが現状である。 委　員：表紙のなんとみらいちゃんの絵は、一回り小さい方が写真が強調されて良いのではないか。 事務局：そのようにする。 委　員：グラフの細かい部分などまた見直していただきたい。 委員長：市民の皆さんにどういった形で公開するのか。 事務局：ホームページの公開、各図書館、行政センターの情報公開コーナーに設置する。 委　員：概要だけでも、全戸配布する事が必要ではないか。 委員長：作成しただけで終わりではなく、たくさんの人にみていただくことが大事であると思う。また事務局には本日の意見を取り入れ、手直しをしていただき、完成としたい。 （３）第３次計画策定までの経緯及び今後の予定 事務局：資料に沿って説明

	（４）閉会あいさつ　　副委員長